

豊かな生活を送るために

個別的QOLリスト

所属 組

氏名

H男

策定責任者

策定年月日 平成19年4月1日

(1) 身体・健康

(1) - 1 食事は3食むらなく取れましたか？

天候の変化や気持ち等によって食事がとれないことがあります。取れない時は、早めに栄養補給(カロリーメイト等)をして、体力消耗を防ぐ。本人の好きなものを用意する。好きな食べ物：麺類、卵、味噌汁、丼物、エビフライ、肉類(ウィンナー・から揚げ)豆腐
また、無理に食べなくてもいいが、水分だけは十分補給する。

(1) - 2 水分はコップ3杯以上補給しましたか？

水分はあまり取りたがりませんが、3杯を目安にしてコップで飲めない時は吸い飲みを使って補給する。(アルカリイオン水1日1.5L)
* アンモニアの血中濃度が高まると発作に繋がります。また、便秘症なのでアルカリイオン水は忘れずに飲んでもらう。

(1) - 3 排尿は1日3回以上ありましたか？

排尿は定時、食後に誘ってみる。1日の運動量にもよりますが、3回以上の排尿を目安にし、それ以外なら水分が足りないと理解してください。

(1) - 4 排便は3日に1回はありましたか？

便は毎日はありませんが、3日出なければ浣腸をして排便を促してください。
* 便秘をすると発作に繋がるので注意する。
食後は必ず誘ってみて、様式トイレに座てもらい排便を促す。

(1) - 5 散歩に出かけましたか？

調子調足、腹部のマッサージをしながら、毎日対話をもつ。
体調が良いと、戸口を叩いたり、外に出たいサインとも理解できるので、天気の良い時は散歩に出かける。

(1) - 6 服薬内容を把握していますか？

(朝・昼・夕)... テグレートール1g(抗てんかん) アレピアチン0.83g(抗てんかん)
フェノバルビタール0.1g(抗てんかん) 酸化マグネシウム1.33g(抗てんかん)
ハイセレニン 1g
(眠前)... プルゼニド 12mg(下剤)
ベンザリン 10mg 催眠・ハルシオン0.25mg 催眠(ベンザリン、ハルシオンは、平成14年8月より服用していない)(平成14年12月現在眠前頓服は服用していない)
(頓服) イソミタール0.1mg 催眠・プロパリン0.5g 催眠・ニューレプチル末 30mg 精神安定・アーテン末 5mg 副作用防止(現在は使用していない)
一睡もしていないという場合には、発作に繋がりがやすいので注意。

(1) - 7 血液検査は3ヶ月に1回行われていますか？

(2) 豊かな人間関係

(2) - 1 側に行き、対話を持ちましたか？

親の面会や、帰省のこと、ドライブ予定など本人の楽しみとなることを話しかけていく。また、面会の内容、帰省時の様子などにも触れる会話が好ましい。

- (2) - 2 絵本ビデオを見えていますか？
 ・守君本人から「してほしい」と要求してくることがないので、必ず側に寄って行き、対話を持つようにする。
 ex)TVを見ていれば一緒に見たり、絵本を見る、手遊び、歌を歌う
 好きな歌…チューリップ、夕やけこやけ、大きな栗の木の下で
 好きな本…乗り物、動物、電車
 好きなビデオ…料理、電車、アニメソング
- (2) - 3 不眠、不穏、脱力の状態が続く時に何か心配事があると感じていますか？
 上記の状態が見られるという時は、本人にとって何か気持ちの上で心配に思っていることがあると意識していく。もちろん薬で状態を押さえることは大事ですが、それよりもまず本人が心配なのかを知ることが大事。
 ・父との関係（帰省前後、面会前後）
 ・約束は果たされているか ・母からの電話はきているか
 ・きちんと伝えているか ・面会、帰省の形はしっかり伝わっているか 等
- (2) - 4 本人から手を引いてきた時、要求に気づいていますか？
 めったにそういう状態が見られないだけに、手を引いての要求は気がつきやすい。外に行きたい(ドライブ、散歩)食堂に行きたいなどの要求があると思われるのでしっかり見て対応するようにしていく。
- (2) - 5 長期帰省後のケアを忘れていませんか？
 長期帰省は、両親からたくさんの愛情を注がれている為、学園には帰園したくない気持ちがとても強いです。必ず本人と共感できる場所を持つ。

(3) 待つことに値する楽しみ

- (3) - 1 次回の帰省や面会のことをカレンダーを使用して本人に伝えていますか？
 保護者の面会、帰省は必ず約束をしてから帰ってもらおうようにしている。本人の前で伝えてもらうようにして、またその事は本人にとって楽しみの一つであると意識してお話するようにしていく。
- (3) - 2 定期的なドライブが出来ていますか？
 外に出る楽しみの一つとして、定期的に行うようにする。
- (3) - 3 好きな食べ物を用意していますか？
 食欲がない時はもちろん、いつでも食べられるように本人の好きな物を用意していく。(ラーメン、プリン、卵、豆腐、ウィンナー、肉類等)
- (3) - 4 定期的な外食に出かけていますか？
 うどん、肉、丼物等、本人の好きなものを食べに行っています。
 電車に乗ったり電車の本を買いにも行っている。ビデオ購入、温泉

(4) 主体性・自己選択・自己決定

- (4) - 1 無理に薬を飲ませていませんか？
 飲みたくない時には、口を開けない為、時間を置いてから再度話をして飲んでもらう。服薬拒否は支援が不十分であることを訴えているので研究していく。また、口の中に貯めておくことがある為、ちゃんと服薬できたか確認が必要。
- (4) - 2 外出の内容を本人と決めていますか？
 電車に乗りたい、動物園に行きたい、外食したい、買い物したい等、その時々本人の希望の外出があります。事前に相談して内容を決める。写真カードを使用して本人に決めてもらうとわかりやすい。
- (4) - 3 車椅子にて移動することを本人に確認していますか？
 本人は自分で歩きたいと思っている時もあります。車椅子でない危険な時には本人に話をし乗ってもらう。

- (4) - 4 原因を探ることなく、安易に拘束していませんか？
心のケアをすることで、拘束するところまで至らないで、対応する事ができることが、明らかになってきている。記入用紙に必要事項を記入しながら、原因を研究していく。
- (4) - 5 日常の係りの中で、常に本人の思いを確認していますか？
本人、発信が弱く、職員主体になりがちですが、必ず言語化して手を差し伸べると、YESは自ら手を差し伸べてくれる。

(5) 適切なコミュニケーション手段

- (5) - 1 嘔吐（オエッ）はありますか？
「オエッ」とやっている時には、何か話があったり、伝えたいことがある時です。
- (5) - 2 発作はありますか？
発作がある時には、帰省や面会が決まっていなかったり、決まっても本人にとって分かりにくかったりする時です、また、帰省・面会中の家庭内トラブル等の理由も考えられます。父との関係。
- (5) - 3 手で顔を覆うことはありますか？
気分が落ち込んでいる時、助けて欲しい時等、暗い気持ちになっている時に、顔を覆うようです。
- (5) - 4 カレンダーが用意されていますか？
面会予定、外出予定、電話の日をシールを使用しわかりやすくし、居室に貼り、カレンダー見ながらお話する時間をもつ。
- (5) - 5 写真カードを使用し、外出先を選択していますか？
絵カードを使用して本人に聞くと、行きたい場所のカードを手にとって教えてくれます。また、手に取らなくても、目を大きく開き教えてくれます。
- (5) - 6 本人のサインを知っていますか？
YES 目を大きく開く・自分から手を出す・目を大きくしてカードを見てそのカードを横にしておくと、相手の顔を見る。
泣く 淋しい・心配・伝わらない
NO 特に反応しない・顔をそむける 喋る それぞれに意味がある
本人の出すサインの流れ
歩き回る 心配事がある、決めていないことがある 体に力が入らない 上手くいかなくて 体に力が入らない
物を投げる 歩き回っても分かってもらえない時
他害

(6) 与えられた役割と適切な評価

(7) 家庭とのつながり

- (7) - 1 月一度の帰省、面会はありますか？
守君の励みは、両親に会えることなので、行事で来園されない月には確実に帰省面会をお願いをしていく。(面会も無理な時には、TELのお願いをする)
守君の望んでいる面会は、両親と共に外食付きドライブに行くことなので、それに添える様お願いしていく。(夫婦ともに来園することで、幸せな家庭を感じる)
- (7) - 2 週に一度以上の電話が来ていますか？
週に一度のスペースで両親の声を聞かないと、本人の状態として不穏状態になったり、更には発作がよく続くという状態にも陥りやすい。それくらい本人にとって、大事なものだということを意識して、保護者との関係を密にする。母親とのTELだけでTELできていると安心しないで大好きな父親とのコミュニケーションを落とさないようにする。
- (7) - 3 帰省できない理由をきちんと説明していますか？(母親からも説明してもらっていますか？)

他のメンバーに比べ帰省期間が短い時等、職員から帰省できない理由を話すのはもちろんですが、必ず母親からも直接理由を話してもらうようにする。父親からも直接話してもらう。

(7) - 4 家庭の事情を承知しながらも、本当は帰省したいと思っている本人の気持ちを伝えてありますか？

(7) - 5 帰省をする前に、帰省時の内容を本人と相談して決めていますか？

写真カードを使用して内容を決める 電車、温泉、ドライブ、食べ物、等など
内容が決まったら、事前に TEL にてお願いをして、直接両親より返事もらう

(7) - 6 行事、面会、帰省時等、両親の関係について把握していますか？

面会や行事の際、両親が喧嘩をしている姿を見て本人発作になることが何度か続いていた。守くんのことで喧嘩したわけでもなく、本人にとっては自分のせいで二人は喧嘩をしていると思い、心配してしまう様子。そういった時には両親からちゃんと説明してもらうようにしてきた。

また本人は、両親がいつでも一緒に仲良くしている姿を見たいと思っている。

また父親がお酒を飲んで、酔っ払うことはどうも本人は嫌なようである。配慮して欲しいことを願う。

確 認		
施設長	主 任	保 護 者
月 日	月 日	月 日